

特典①

ハイエナのコツ

この特典ではハイエナのコツについてお伝えしたいと思います。

本編の第4章 勝ち方の2つの方法の天井狙いについてを理解している前提でお話を進めます。

自信がない場合は一度本編の第4章を読んでから戻ってきてください。

天井機能を理解していてもなかなか**期待値がある台を打てないんだけど・・・**

という悩みがある場合はもう一度、この資料を読んで自分を見直してみたいです。

おさらい

ハイエナとは・・・期待値がある台のみを打つ
立ち回りのこと
(美味しいところだけを頂く)

高設定と思われる台が仮に空いて、
それを拾って打つのもハイエナと
表現しても良いかもしれません。

しかし、天井機能搭載機種で期待値があるG数で
捨ててある台のみを打つといった
天井狙いを一般的にはハイエナと呼びます。

天井狙い=ハイエナ
とって良いと思います。

この特典ではハイエナを効率良く

最短最速で極める

為のポイントをまとめました。

本題に入る前に大前提として知っておいて欲しいことがあります。

突然ですが、
打っている台を止める状況で一番多いのは
なんだと思いますか？

出玉が無くなり 現金追加投資が増える

という状況です。

想像してみると分かると思いますが、

調子が良い台は知識がない方でも
もう少し出るかも？
と思って打ち続ける事が多いです。

更には途中から当たりを引けなくなって
出玉がなくなっても現金としては無くなって
いないし、

プラマイ0で止められるから
リスクが低いと勘違いしたりします。

逆に現金で追加投資を続けている方は

- このまま負けたらどうしよう
- もう財布の中にお金がない

などの不安が煽られます。

こういった状況の方が当然ですが、
やめられやすいと思います。

これを踏まえた上で本題に入っていきます。

ハイエナに関しても
まずはお店選びから重要になります。

自分が行くお店は

①天井機能搭載機種が多いか

②稼働は良いか

③客層が甘いか

上記がメインの注目ポイントだと思います。

注目ポイント以外に・・・

私が使う

裏技的手法

をお伝えします。

仮に、これを身に付ける事が出来れば、
ハイエナ成功率は格段に上がります。

①天井機能搭載機種が多いか

言わずとも天井機能搭載機種がゼロなお店だとハイエナは設定狙いしかできませんよね。

高設定のハイエナについては天井狙いと比べると全然座れないです。

その理由は高設定は基本的には打ち続けるほど右肩上がりに出玉が伸びていきますので、現金追加投資という状況が少なくなります。

従って前述しておりますが、打ち続けられてしまいなかなか空き台になりません。

ハイエナとしてはやはり天井狙いがメインとなってきます。

なので、ハイエナできない方はそもそも天井搭載機種が多いお店に行っているかを改めて確認してみてください。

②稼働は良いか

重要な項目の一つが「稼働」です。

お店全体として客が多くて、
稼働が高いほど試行回数が多いので
それだけ天井に到達する機会が増えます。

天井到達の回数が多いお店の方が
当然拾えるかもしれないという
チャンスの分母が多いわけです。

ここで注意が必要なのが、稼働が高過ぎると
逆に拾えないケースがあります。

例えば、
満席状態で座れずにウロウロしている客も
存在するほどの可動であると

空き台を座れる可能性が低いので、
チャンスの分母は多い店だが、

拾える機会が極端に少ない（稼働が高過ぎる）
お店はハイエナには不向きと言えます。

稼働が低過ぎる場合に関しては一部、逆に利用することが可能です。

客が少ないお店というのはやはり台の設定状況が悪いからというのが一番の理由だと思います。

そういったお店では設定変更やりセットを行わず、設定1を放置しているお店も少なくありません。

本編でもお話していますが、こういったお店では他のよく行くお店と兼用して、閉店チェックなどをおきましょう。

宵越しで数日間越しの天井狙いが出来る可能性があります。

この強みは
見た目では天井までの残りG数が分かりづらい
というところです。

例

天井1000G到達で発動

(期待値は600Gから1,000円)

といった台があるとします。

1日目 200G

2日目 100G

3日目 300G

仮にリセットされていないお店だった場合
現在600G回されている計算です。

4日目に見に行ったら、150G回されて
捨てられていました。

当日のデータだけだと150Gしか
回っていないので、天井までのG数は
見かけ上 $1000-150=850$ Gあるように
見えますが、

宵越しであれば750G回っている為、
天井までの残りG数は250Gです。

(当日のデータカウンター上は
 $150G+250G=400$ G付近で天井が発動
するはずです。)

かなり美味しい状態で拾うことができます。

なので、稼働が低過ぎるお店の場合は
拾える機会は少ないが、

お宝台が拾える可能性があります。

どうせ拾えないからと行かないのは
もったいないので、積極的に立ち回りに
入れていきましょう。

③客層が甘いか

稼働の高さに次いで重要なのが「客層」です。

当然ですが、パチプロのように常に最新の情報を収集して、期待値についても理解して、確実に実行する。

そんな客ばかりであった場合は自分が入り込む際は極めて少ないです。

逆に期待値については考えずに打っているそもそも天井機能すら知らないなど客層が甘い場合は自分は美味しい部分だけを打てるというわけです。

これを言うと勘違いが2つ出てきそうなので訂正しておきます。

- ①世の中にはパチプロばかりなのではないか？
- ②自分だけ美味しい部分を打つなんて・・・

①についてですが、お店は利益ありきで営業しています。

つまりは、営業が継続出来ている以上

利益が出ている（お店が儲かっている）事になります。一部、例外はあります。

期待値がある台しか打たない客しか世の中に存在しなかったら、お店はきっと客はガラガラで誰も打っていない状態になっているでしょう。

また、営業が成り立っていない状態になると思います。

しかし、現状そんなことはないですよね？

よほど寂れたお店でない限りはある程度の客が打っていると思います。

つまりは、大多数はパチプロではなく、それでいて大多数が負けているという事になります。

自分もうまくやれば稼いでいく隙があるという事です。

②の「自分だけが美味しい思いをすることに抵抗がある」という勘違いについてです。

気持ちは分かるのですが、

ハイエナするにあたりマナーさえ守れば
悪いものではないと考えます。

打っている人に対して、

「早くどけよ」とか
「その台欲しいのでください」

と言っているわけではありません。
また、マナーを守って邪魔をするような
行為をしているわけではありません。

ただ、空くのを待って、空いたから
空き台を打っている。ただそれだけです。

気兼ねなく、ハイエナ出来そうな台は
狙って打ちましょう。

さて、
「客層」についての本題に入ります。

客層の見極め方

まず、ざっくり客の年齢層です。
本編（7-2-2.客層）でも伝えているので、

そちらも読んでみて下さい。

おさらいですが、

年齢層が高齢になるほど、
時間とお金に余裕があるので、
期待値を考えずに打っている人が多くなる。

逆に、年齢が若過ぎる客が多い場合、

スロットを打ち始めたばかりで知識がない
もしくはあまり勝ちに拘っていない可能性がある
ある。

以上です。

改めて、自分が天井を拾えていない場合は

①天井機能搭載機種が多いか

②稼働は良いか

③客層が甘いのか

この辺りを見直してみてください。

(当然ですが、自分は天井搭載機種と
期待値がある台を把握しておいて下さいね)

裏技的手法

ここからは私が使っている方法や
ハイエナを行う際に見ているところや
考えていることをお伝えします。

これをお話する前に
約束して欲しい事があります。

それは

必ずマナーを守る

ということ。

私が考えるNG行為・・・

- 打っている人のすぐ後ろで待つ

(打っている人にプレッシャーをかける行為、
ライバルに取られないようにするが故に強引に
なっている)

これはずっとじーっと見ているのもNGです。

- 台の掛け持ち

今自分が打っている台があるにも関わらず、

天井期待値がある台が空いたからといって物を置いてキープする行為はNGです。

すぐに打ち終わる（5-10分）

or

台移動するのに出玉を流す必要がある

上記の場合はギリギリOKかなと思います。

（グレーゾーンですが、個人の価値観）

あまりにマナーが悪いとお店からの出入り禁止なんかのペナルティもあり得ますので是非ともマナーを守った立ち回りをしましょう。

それではハイエナのコツをお伝えします。

①打ち手を覚える

②止め際の仕草を見逃すな

③待ち方にも注意を払え

ポイントを3つにまとめてみました。

順を追って、お伝えしていきます。

①打ち手を覚える

ハイエナをしにお店に入ったら、
まず私が行う行動は一通り、
お店の中を一周します。

私の場合はある程度、頭の中に
天井機能搭載機種と期待値G数が
入っているので狙えそうな台を見定めます。

慣れてくると自然にできるようになりますが
最初のうちは知らない機種があったら
「機種名 天井期待値」で検索しましょう。

ハマっている台で空き台が合ったら、
まずキープ、期待値があるか調べるというので
問題ないと思います。

それと同時に空き台ではないが、
打っている人が止めたら即打てる台も
覚えておきます。

もしくは、もう少し時間が経って
座っている人が打ち進めてくれたら
期待値が出ててくる台も覚えておきます。

そうして1,2周お店の中を歩くと
ある程度、狙える台が何台ぐらいあるのかが
把握できます。

期待値があるのはもちろん台なのですが、
私は台を打っている人もよく見ます。

ジロジロ見る必要はありませんが、
打っている人の服の色や特徴を
ざっくりで良いので覚えます。

例えば

**男性、ポーズで黒のTシャツの人は
〇〇という機種で600Gハマっていた
空いたらすぐ打てるなあ・・・**

(500Gから期待値が1,000円以上ある)

**金髪ロングの女性、黒のショルダーバックが
特徴的で〇〇という機種で200G代だった・・・**

**(400Gから期待値があるのであと200Gぐらい
回して止めてくれたら、打てるかもしれないな)**

その辺とあそことあそこ、あの辺も狙えそう
現時点では4箇所ぐらいで美味しい台が
あるなあ・・・と考えます。

私が知り合いと一緒に打ちに行っても

期待値がある台をいち早く察知し、

拾ってる回数が多いのは

打ち手を覚えているからだと自負しております。

打ち手を覚えていると

こんな時に役立ちます。

- ・自分が特徴を覚えた客が出口に向かって歩いている。
- ・通路ですれ違った。
- ・トイレで一緒になった。
- ・出玉を流している。

などなど・・・

上記は

打っていた台から席を外している状態
ですよ？

つまりは、

もしかしたら止めている可能性がある
ということです。

これを他の誰よりもいち早く察知し、
狙っていた台を取れるかが重要です。

実例を挙げるとキリがないですが、

自分が覚えた人物が
出口に向かっていくのが見えたり、
通路ですれ違ったりして

狙い台を見に行くと、空いていて
期待値がある台を何度も打ってきました。

極め付けは
空かなそうだったので、打てる台もないし
帰ろうと駐車場で車に乗り込んだ時の事です。

先ほどまで当たっていて、
出玉を持っていた人がお店の駐輪場で
自転車に乗って帰ろうとしているのを見かけました。

とても消化し切れるほどの
時間は経っていなかったもので、
途中で止めた以外は考えられませんでした。

ダメ元で見に行くと、なんと
当たっている最中の台を拾う事に
成功しました。

用事でも合ったのでしょうか、
もちろん投資はほぼゼロで
見返りしかないような台です。

なかなか稀なケースですが、
「打ち手を覚える」というポイントを
実践していたからこそその結果だと思います。

プラス α で私が見ているポイントは
狙い台を打っている人の**所持金、知識、目線**です。

プラス α ではあるものの、
打ち手を覚える事には重要な要素ですので
こちら是非ご活用下さい！

////////////////////////////////////

<所持金>

打っている人の所持金が無くなれば、
打つの止めるか（帰る）
お金を下ろしに行くか（継続する）
しか無くなりますよね。

このタイミングでは帰る人が多いです。
（もちろん、天井期待値を知っていれば
別です。）

理由は

- ・キリが良いから
- ・お金を下ろしに行くのが面倒だから（そのまま帰る）
だと思います。

従って、所持金が無くなるタイミングを
逃さずに狙うだけでもハイエナの成功率は
必然と上がります。

もちろん、打っている人に所持金がどの程度
残っているかを聞くわけにはいきませんが、
間接的に予測する事は可能です。

例えば

サンド（玉やメダルの貸出機）にお金
いくら入っているか表示をチラッと見る。

残り1,000円か、それが無くなった後
どうするか見ておくか・・・
と考えます。

追加投資で1万円を入れるか、
台移動もしくは帰る為に席を立つか
をチェックします。

今まで注目していなかったとしたら、
おそらくこれだけでも

ハイエナ成功率は上がるはずです。

また、サンドへのお金の入れ方にも注目します。注目ポイントは

- ・ 一気に1万円を入れるのか
 - ・ 1,000円ずつ入れるのか
- です。

1万円入れるのであれば、この後も継続して打つ意思を感じます。

反対に1,000円ずつしか入れない場合残りの所持金が少ないかやめようとしているが、未練であと1,000円で当たるかもしれないと考えていそう。

など
例外はありますが、サンドの表示額やお金の入れ方などから打ち手の所持金を予測し、ハイエナ成功率を上げましょう。

////////////////////////////////////

<知識>

狙い台を打っている人の「知識」も重要な項目の一つです。

知識がある人 と
知識がない人 では
後者の方が圧倒的にチャンスを逃します。
当然ですが、
打っている台の事を知っている人は
チャンスをみすみす逃さないですよ。

天井機能を知らない人は
期待値についても知らないので
天井までのG数が近くても止めてしまいます。

従って、打ち手の「知識」が
あるのかないのかを把握出来れば

止めそうか（期待値がある台を捨ててくれそうか）
そうでないのかが把握できますので、
こちらハイエナの成功率に繋がります。

では、
知識の有無はどうやって見分けるのでしょうか？

こちら間接的に予測することが出来ます。
その行動は・・・

- ・ スマホ等で設定判別要素を調べている
- ・ お店が設置している「台の説明書」を
読んでいる（大抵は台の横に設置している）

・打ち方がめちゃくちゃ（詳細は後述します）

など、です。

スマホで調べる、説明書を読んでいる以上、この台の事をあまりよく知らずに打っている事が読み取れます。

ですので、思わぬ分かりづらいようなチャンスがあれば、期待値があるのに知らずに止めてしまう可能性があります。

ただ、情報化社会となり、ネットは誰でも気軽に調べることができて、調べれば簡単に情報が手に入るので

スマホで調べている場合はその台の事を知らないものの、スロットの基本は知っている かもしれません。

つまりは、期待値があるような台はなかなか捨ててくれない可能性が高まります。

それに比べて、台の説明書については**あくまで期待値等が書いてあるわけではなく、演出の説明ぐらいしか載っていないので**

こちらを読んでいる人については
チャンスがあります。

(期待値がある台を捨ててくれる可能性がある)

また、打ち方がめちゃくちゃ
という事についてですが、
まずは本編の「打ち方の重要性について」
読んでみてください。

機種によって、正しい打ち方が存在します。
もしくは効率が良い、損をしない打ち方と
呼んでも良いと思います。

それを知らずに適当な打ち方、
間違った打ち方をしている人が居たら
スロットの基本すらも知らない可能性があります。

つまりは期待値がある台を捨ててくれる
可能性がある為、チャンスです。

このようにその人の行動によって、
間接的にその人が知識があるのかないのかが
分かります。

チャンスがありそうであれば、
空くの待つ価値がありますので、
粘ってみましょう。



<目線>

続いては、目線についてです。

打ち手の目線がどこにあるのかも
ハイエナ成功率に繋がると考えています。

例えば・・・

- ・ 筐体上部のデータカウンターを頻繁に見ている
- ・ 時計を見ている
- ・ 誰かと連絡を取っている

などです。

データカウンターを頻繁に見ているとしたら
気にしているのは天井までのG数やゾーン
だと思います。

それを気にしているということは
ある程度知識があり、やはり期待値について
知っている可能性が高まります。

逆に時計を気にしているとしたら、
何か予定があって時間が迫っている為、
継続して打てないかもしれません。

知識の有無に関わらず、期待値がある台を止めてくれる可能性があります。

携帯で誰かと連絡を取っているというのもこの後の予定がある可能性がある。

つまりは継続して打たないので止めてくれるかもしれません。

このようにどこを見ながら打っているのかということも、

その人が止めそうかそうでないかの判断材料になりますので注目しましょう。

②止め際の仕草を見逃すな

止め際の仕草って実は存在します。

これを見逃さずにチェックしておけば、
必然とハイエナ成功率は上がりますよね？

これをお伝えしておきますのでご活用下さい。

ズバリ・・・

- ・ **サンドの返却ボタンを押した**
- ・ **出玉を箱に詰めている**

です。

当たり前と言えば当たり前なのですが、
打つのを止める際に自然と行う行動ですので
これを見逃さないように立ち回りましょう。

////////////////////////////////////

<サンドの返却ボタンを押した>

「打ち手を覚える」では
残額を気にして、ちょうど無くなるタイミングで

止めるかどうかをチェックしておく

という事に注目していました。

今回は

サンドに残高が残っている場合、
返却ボタンを押したかどうかをチェックします。

大きく分けて2パターン存在しますが、
止める今その直前に返却ボタンを押すか

今現在の持ち玉がなくなったら止めようと
考えていて、**無くなる少し前に返却ボタンを
押して**カードをポケットにしまう

上記2パターンです。

特に見逃してはいけないのが、
後者の無くなる少し前に返却ボタンを
押しているパターンです。

止める事が目前まで迫っている事が
読み取れるので、割と近い距離で待つて
居た方が良いかもしれません！

////////////////////////////////////

<出玉を箱に詰めている>

止める際には出玉を持っていた場合
必ず、流す必要があります（換金する）。

従って、箱にコインを詰めているのは
「止めます」と言っているようなものです。

台が当たっている最中で、下皿にコインが
入り切らない為に箱に移すのとは違うので
よく見た方が良いでしょう、

この行動は見逃さないようにしましょう。

周りにライバルがいた場合は
立ち位置によっては先に取られてしまう
可能性もありますので、

「止めるならもらっても良いですか？」
と先に声を掛けても良いかもしれません。

あくまでこの辺りはマナーを
守って欲しいので
強引になりすぎないように注意は必要です。

③待ち方にも注意を払え

ハイエナをする上で、割と重要だと思えるのが「待ち方」です。

繰り返しお伝えしていますが、

狙い台を打っている人が居て
その人のすぐ後ろでずっと立って待っている

というのはマナー違反です。

基本的には歩きながら待つ。

台のデータカウンターをいじりながらでも
良いのでとにかく動きましょう。

なるべく他の人にプレッシャーを
かけないようにしながら、待つ。

歩いている、色々な他の台を見ながら
待っていても ハイエナ同業者には
バレます。

それは良いとしても狙い台を
打っている人にバレてしまうと

止めるものも止めなくなってしまう。

特に狙い台を打っている人と

目が合ったら終わり

と思ひましょう。

実際に私がハイエナを狙っていて、
何回かは狙い台を打っている人と
目が合った事があります。

やはり、そういう台を拾えた事は
ありませんでした。

もちろんそのせいだとは限りませんが、
事実目が合った台を拾えていないので
基本的には目が合ったら終わりです。

目を合わせない為にも常に歩き回り、
その台を待っているということを
悟られない工夫が必要です。

例外として、
その台が見える位置にベンチなど
座れる場所がある場合は
歩き回る必要はないと思ひます。

携帯や漫画を見ながら、

ひっそり狙い台が空かないかを
観察しましょう。

その際もやはり目が合わないように
さりげなく、ひっそり
を心掛けましょう。

座れるスペースがあれば利用するに
通ずるものがありますが、
鏡となりそうなものも利用できる場合が
あります。

壁や天井が反射で狙い台が
見えるとかがあると歩き回らなくても
「さりげなく、ひっそり」 が可能です。

例えば、柱の影に立っていて、
携帯をいじっているように見えるが、
実はその位置から狙い台が見えている。

とか

実際に私は天井が鏡になっていることに
気づき、隣の通路から上を見て空き台を
狙っていたこともあります笑

側から見たらかなり変人に見えた

と思いますが、ひと気が少ない通路でしたし
特に気にしません笑

稼げるなら**使えるものは全て使う**

重要なのはこういう考え方だと思います！

最後によくやりがちな注意点を
1つお伝えしておきます。

それは

隣で打ちながら待つのはNG

ということです。

同業者の中にはライバルに取られたくない
気持ちからかなり近い位置で待てるので
隣で空くの待つ事をする人が居ます。

隣のどうでもいい台を打って、
狙い台が空いたら移動する
といった狙いです。

個人的にはこの方法はお勧めしません。

理由は2つ

- ・無駄打ちに繋がっている。
- ・万が一当たってしまった場合、移動できない

上記の理由から

個人的には良い方法だとは思っていません。

狙い台の隣のどうでもいい台を
打ってしまった場合、期待値がない台を
遊び打っているのと同じです。

期待値は数千円の台を狙うのがメインに
なりますが、遊び打ちでは数千円なんて
待っている間にあっという間に使ってしまいます。

狙い台が空かなかったもしくは
当たって期待値がなくなった場合、
単純に無駄な投資が増えたことになります。

加えて、待っている間に自分の台が
たまたま当たってしまい、すぐに止められない
状況になってしまう事だってあります。

すると、狙い台がその間に空いた場合
その台をキープしたら掛け持ち遊戯となり

マナー違反です。

同じようにライバルが狙っていたら間違いなく不利です。

私ならそういう事をしている人がキープをしたのを見かけたら掛け持ち遊戯であることを指摘します。

店員を呼んで空き台として解放してもらおう事だって出来ます。

間違いなく悪いのは掛け持ち遊戯なので文句は言えません。

逆に自分がそういう事態にならない為に隣で打ちながら狙い台を待つのはお勧めしません。

以上、
ハイエナのコツをお伝えしました。

おさらいですが、、、

- ①打ち手を覚える
- ②止め際の仕草を見逃すな
- ③待ち方にも注意を払え

上記を意識しながら立ち回ってみてください。

意識しなかった頃に比べて
ハイエナ成功率は格段に上がるはずです！！